

議 事 概 要

協議会名称	伊勢市地域包括ケア推進協議会(第7回)
開催日時	令和2年 1月10日(金) 13:30~14:50
開催場所	伊勢市役所 本館3階 委員会室
出席した委員	萩吉康、徳田敦、森孝、前村裕司、斎藤茂、松原孝次、前島賢、前田定夫、成瀬和久、脇海道友美、岡本忠佳、岩瀬直二三 ※計12名
欠席した委員	村瀬広和、牛谷能人、前田泉、富永裕子 (新委員:杉山謙三、森川和俊) ※計6名 ※退任委員:杉谷誠、日置辻男、岩崎良文
出席した事務局職員	鳥堂(健康福祉部長)、大井戸(健康福祉部次長)、浦井(介護保険課長)、奥野(副参事兼介護監査係長)、藤川(主幹兼介護認定係長)、北村(介護保険料係長)、中村(介護給付係長)、高村(健康課副参事)、樋口(健康づくり係長)、小林(高齢者支援課長)、田代(包括支援係長)、小川(地域連携係長)、堤(包括支援係) ※計13名
傍聴者	7名
議題及び協議概要	<p>1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査アンケート内容について「資料1」</p> <p>○アンケート内容について、事務局から資料に沿って説明 委員「設問の『日常生活で外出する目的は何ですか』の前に、『外出される方にうかがいます』と追加してはどうか。」 事務局「外出を控えている方にも聞きたいので、このままの設問としたい。外出支援の事業の参考にしたいと考えている。」 委員「いきなり質問するのではなく、前段に『〇〇について伺います』とした方がよいのではないか。」 委員「認知症になっても地域で暮らし続けるために広がってほしい取組の選択肢の『専門的な医療相談の充実』は、『医療相談』又は『医療機関での相談』としてはどうか。」 委員「『専門的な医療相談の充実』のままでよいのではないか。」</p>

委員「専門的な医療の相談が、全身のことなのか、認知症のことに限定するのかによって違うのではないか。」

事務局「認知症に関することについて聞きたいので、『認知症に関する専門的な医療の相談の充実』としたい。」

委員「設問にある『たすけあえる』は、『助けあえる』と漢字にしたほうがよい。」

委員「『ありますか』という聞き方をしているところは、先ずはある、なしを聞いてから、『あると答えた方にうかがいます』とした方が分かりやすいのではないか。」

委員「エンディングノートについては、選択肢を、『1 知っている、2 内容は知らない、3 知らない』としてはどうか。」

委員「最後をどこで迎えたいと思うかについては、表現に配慮して、『もしも最後を迎えるとしたら』と前につけた方がよい。」

委員「人生の最後について家族と話し合っているかについては、選択肢は『詳しく話し合っている』よりも、『よく話し合っている』の方がよいのではないか。」

委員「選択肢にその他があるものは、その他の後ろに括弧をつけて内容を記入してもらう方がよいのではないか。」

委員「アンケートによって個人の状況がよく分かるので、何かのイベントの際にアンケートを行うと参考になるのでよいのではないか。」

事務局「本日いただいた意見を参考に、アンケート調査票を修正し、2月にアンケート調査を実施させていただく。」

→了承

2 地域包括支援センターの運営について「資料2」

○地域包括支援センターの運営について、事務局から資料に沿って説明。

委員「東地域包括支援センターは、これまでは洗心福祉会であったが、4月から代わるということか。」

事務局「はい。代わることとなります。」

→了承

3 認知症にやさしいまちづくり分科会について「資料3」

○認知症にやさしいまちづくり分科会について、事務局から資料に沿って説明。

委員「当事者である本人やその家族を巻き込んで話し合うことは先進的でよいと思う。」

委員「認知症サポーターの印として、バッジなどがあるのか。」

事務局「オレンジリングと市オリジナルの受講証書を発行している。」

委員「分科会では、たくさんのご意見をいただいて非常にためになる。」

委員「今後の段取りはどのようなものか。」

事務局「分科会は、年に2回開催していく予定である。」

→了承

4 地域密着型サービス事業所及び介護予防・日常生活支援総合事業の新規指定等について「資料4」

○事業所の新規指定等について、地域密着型サービス事業所及び介護予防・日常生活支援総合事業の指定更新、廃止及び新規指定について、事務局から資料に沿って説明。

委員「廃止について、人員不足のためとは、利用者ではなく従業員の不足のことか。」

事務局「従業員の不足によるものである。」

→了承

5 その他

○事務局から下記のとおり報告。

・委員の退任について、3名の委員が退任となった。岩崎委員は10月31日付けで退任され、後任は調整中である。杉谷委員と日置委員は11月30日付けで退任となり、後任については既に伊勢市民生委員児童委員協議会連合会から推薦をいただいているが、本日は会議が重なり欠席となった。新委員には事務局で委嘱状をお渡しし、本協議会についての説明を行う予定である。また、次回の協議会の際にご紹介させていただく。

・次回の協議会は、令和2年3月頃の開催を予定しており、日時等は決まり次第連絡させていただく。内容は、アンケート調査の進捗状況の報告を予定している。